

## NEWS 石オケ第3期、飛躍の年へ!

2015年6月に行われた石神井 Int'l オーケストラ第2回定期演奏会は、第1回の約2倍にもなる300人超ものお客さまにお越し頂き、大成功に



終わりました! 私個人的にも、皆さんのレベルが格段に上がったと思います。また、団員の団結力も上がり、とても雰囲気も一流のオーケストラになって参りました。2015年9月より、石オケ 3rd stage が始まります! 石オケ、クニトオケ共に団員が増えレベルも急上昇しております。第3回定期演奏会では、米国イリノイ大学音楽科教授であるルドルフ・ハケン先生との共演が決まっております、世界的に注目される演奏会になることでしょう! 更には、海外オーケストラとの交流話も出てきており、“International” オーケストラとして名実ともに「国際的」な楽団へと成長する飛躍の年になる事と思います! 本当に楽しみです! (音楽監督 西谷国登)

## INTERVIEW

ヴァイオリン講師  
イトウ ユウキ  
**伊東 佑樹**



**Q: かつての西谷国登先生の兄弟子で、プロのヴァイオリニストでおられる伊東先生。西谷先生率いる石オケをどのように見えていますか?**

伊東: 美人な団員が多くて癒される^^のは半分冗談として、笑いにあふれ和気あいあいとしていて、演奏の仕事で疲れていても来たいと思えるくらい楽しいオケです。みんな音楽が大好きで、何か指摘をすると、やり過ぎるくらい実践しようと応えてくれる。技術はもちろん人それぞれだけれど、これなら絶対に大丈夫って思えます。マエストロ(国登先生)が型にはまった演奏をさせるのではなく、皆を伸び伸び自由に演奏出来るスタイルで指導を行っているの、本当に好感が持てます。それから、聴衆に感動を与える根本で一番大事な、オケ独自の音「石オケの音」ができつつあるように感じます。これはマエストロや僕を含めたオケ全体の今後10年、20年の目標であって、その方向へ音楽が向かっている事が素晴らしい。ここに、更に音楽の緻密さをプラスしていけば、近いうちにプロのようなファンクラブが出来るかもね!

**Q: 伊東先生はユースオケ第2回定期演奏会でツイゴイネルワイゼンのソリストを務められました。演奏会を振り返っていかがでしたか?**

伊東: 終わってみて、本番ならではの感動がありました。これはみんなが最高のテンションで臨んで、演奏にのめり込んでいたからです。とても良かった。でも、アメリカなど、熱くなり過ぎはダメ。一步引いて冷静になることも忘れずに。

**Q: 団員の皆さんに、ひと言お願いします!**

伊東: 新しく入団された方も含め、団員の皆さんは、とても人柄が良く真面目に練習され、指導しやすく有難いです。クニトオケの団員達は、凄い吸収力で、上達がなにしろ早い。新しい子たちもきっと大丈夫。がんばろう!



総合オケ第2回定期演奏会 全体写真

## EVENT INFORMATION

### ♪ 石神井 Int'l オーケストラ 第3回定期演奏会

- ・日時 2016年6月19日(日)
- ・場所 清瀬けやきホール
- ・曲目 弦楽セレナード(ドヴォルジャーク)  
5弦ヴィオラの為の協奏曲(ルドルフ・ハケン)  
\*5弦ヴィオラ独奏:ルドルフ・ハケン  
弦楽セレナード(チャイコフスキー) 他

### ♪ クニト Int'l ユースオーケストラ 第3回定期演奏会 (旧 石神井 Int'l ユースオーケストラ)

- ・日時 2016年5月29日(日)
- ・場所 清瀬けやきホール
- ・曲目 弦楽四重奏曲 第74番「騎士」(ハイドン)  
ヴァイオリン協奏曲 第4番(モーツァルト)  
\*ヴァイオリン独奏:安藤梨乃  
ホルベルグ組曲(グリーグ) 他

### ♪ 第6回 西谷国登ヴァイオリンリサイタル

- ・日時 2016年5月7日(土) 13時開場 13時半開演
- ・場所 浜離宮朝日ホール 音楽ホール
- ・曲目 ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」  
(ベートーヴェン)  
ヴァイオリン・ソナタ イ長調(フランク) 他

## RECRUITMENT ☆石オケ・クニトオケ団員募集

○募集パート

ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス

○入団基準

石オケ: 原則、大学生以上。ポジション移動が出来る事。協調性と向上心が有り、なおかつ楽しみながらオーケストラ活動をしたい方!

クニトオケ: 小学生~高校生。ヴァイオリンは、ポジション移動できる事が好ましい。小学生は保護者の同伴をお願いします。

○練習日・・・基本的に月2回土曜日

夕方(クニトオケ)、夜(石オケ)

\*演奏会前は臨時練習あり

○練習場所・・・練馬区近辺

(主に石神井公園ふるさと文化館)

○入団費・団費

石オケ、クニトオケともに

入団費 3,000円、団費 3,000円/月

詳細は石オケウェブサイトをご参照ください

## ☆協力会員募集

石オケでは、定期演奏会をより充実したものにするため、定期演奏会(6月開催)ごとに1口5,000円で協力会員様を募集をしています。

1. 個人・団体様のお名前を石オケ web サイトおよび定期演奏会フライヤーに掲載します。
2. その年の定期演奏会のフライヤーをお送りします。
3. 音楽関係の団体様に限り、2口(1万円)以上で定期演奏会プログラムに広告を出すことができます。

詳細は石オケウェブサイトをご覧ください。お問い合わせは石オケ事務局 shakuoke@gmail.com までお寄せください。



# EVENT report 2015

2015年に入ってからこれまで、大きなイベントがたくさんありました。そのうちいくつかをご報告します！

## ♪ 第2回定期演奏会 大盛況の内に終幕！ 2015. 6. 21

練馬文化センターで行われた第2回定期演奏会では、沢山のお客様に御来場頂きました！ユースオケと大人主体の総合オケのコンサート時間を近くし、合間にロビーコンサートを行う等、新しい挑戦もしてみました。その成果もあり？最初から最後まで通して聴いて下さったお客様が沢山いらっしゃいました！また、3桁を超えるアンケートが集まり、演奏会が大好評であったと実感しました！（西谷国登）



ロビーコンサート。良い雰囲気！

アンケートの中より嬉しいコメントを紹介します！ 小さいお子さんも体でリズムを取って弾いていて、驚きました／(チゴインルワイゼン) 独奏とオケの掛け合いがすばらしかったです。独奏は魅力的な音色でした／(ひばり) 明るくのびやかな演奏で、5月の雲ひとつない青空を思い浮かべました。演奏する喜びが伝わってきて、嬉しくなりました／(チェロ協奏曲) 相対して、重厚な旋律にゾクってなりました。毛利さんのチェロすごかったです／(アメリカ) ヴァイオリンが躍る心を奏でているみたいでよかったです

## ♪ ルドルフ-ハケン教授来日、マスタークラス開講！ 2015. 5. 30



5月30日に、イリノイ大学音楽科教授のR. ハケン教授をお招きして、石オケにてマスタークラス（公開レッスン）を行いました。ハケン先生の指導はユーモアを交えつつも情熱的かつ理論的。『楽譜をよく読んで、楽譜に従っ

て弾く事』を強調されました。一方で、こう弾くんだよ！とってされる実演は、ときにロックを思わせるような弦の張りつめた音がしていました^^。一通り指導して頂いた後、ハケン先生が作・編曲された短いコンチェルトを共演しました。とてもアメリカ的？な派手さもあることながら、技巧的な曲で、団員も見学者も盛り上がりました！その後、ハケン先生が特別に、バッハの無伴奏組曲を編曲したものを15分程演奏されました。驚くべき素晴らしい演奏で、間違いなく日本では聴けない演奏でした。最後はブラボーの連続嵐で、大成功なマスタークラスでした！

そして、いつもの中華料理店でのパーティー

の時、「来年日本に来る機会があるから、コンチェルトをやろう」と誘われました。隣にいた筆者は、興奮するも、いくぶん『これは社交辞令かな？』とっていました。が、まさか実現するとは！？日本初演であり、貴重なハケン先生のコンチェルト、必聴です！



ハケン先生と、石オケの愉快的仲間達

## ♪ 練馬シニアネットワーク (NSN) サマーフェスティバル 2015 での室内楽演奏 2015. 8. 9

8月9日に練馬市役所で行われた“NSN サマーフェスティバル 2015”にて、演奏依頼を頂き、石オケ有志による室内楽演奏が行われました。聴衆の皆さんはとて真剣に聴いておられ、喜んでいただけたと思います！地元の方々にファンになっていただけたら嬉しいですね。International である上に、練馬石神井に根ざしたオケとして活動していきたいですね！



演奏曲目：アイネ・クライネ・ナハトムジーク（モーツァルト）ムーンリバー（マンシーニ）、愛の挨拶（エルガー）、虹の彼方に（アーレン）  
ディヴェルティメント 二長調 K.136（モーツァルト）カヴァレリア・ルスティカーナ 間奏曲（マスカニ）

※石オケでは演奏依頼を受け付けています！ご興味のある方は石オケ事務局 shakuoke@gmail.com までご連絡ください。

## Member Profile

イトウ ユウキ  
伊東 佑樹 ヴァイオリン講師

ラーメンとねこが好き

4歳よりバイオリンを始める。国立音楽大学卒業／これまでに宮澤健一、細谷勇旗、田中千香士、川島正雄の各氏に師事／日本アンサンブルコンクール最優秀賞、JILA 音楽コンクール室内楽部門第一位／大阪国際音楽コンクール優秀賞同時に理事長賞を受賞／2005年東京ニューシティ管弦楽団とソリストとして共演、好評を得る／現在、東京ニューシティ管弦楽団に在籍／M&M オケストラコンサートマスター／石神井 Int'l オケストラ & クニト Int'l ユースオケストラ講師



石神井 Int'l オケストラとは？

2013年8月に、石神井公園を拠点に音楽監督・西谷国登氏により創立された弦楽オーケストラ（通称『石オケ』）。『石神井 Int'l オケストラ』（石オケ）と、期待の学生からなる『クニト Int'l ユースオケストラ』（クニトオケ）。アメリカへの遠征など国際的な活動も視野に入れ、地元や地域コミュニティとも連携。設立にあたり練馬まちづくりセンター登録団体として認可。一流の講師陣をお迎えしてレベルを高めながら、数年後にフルオーケストラ（管弦楽団）新設を目指す。第1回定期演奏会を2014年文京シビックホールにて、第2回定期演奏会を2015年練馬文化センターにて開催し大好評を得る。また、2015年5月には、ルドルフ-ハケン教授を米国より招待しマスタークラスを行う等、海外との交流も盛んに行っている。

～編集後記～ 現在のオケの成長ぶりは予想だにできなかった勢いです。西谷先生の言うておられる、「楽しそうで入団したいけど中々入団できない」オケに本当になってしまうのでは？入団するのなら今のうちです！！石オケ新聞へのご意見、ご要望は shakuoke@gmail.com までお寄せください